

全構協・中部支部会

「経営力向上研修会」に積極参加

全国鐵構工業協会・中部支部(支部長 大島嗣雄・愛知県鐵構工業協同組合理事長、東和鋼業社長)は2日、JR金山駅前の愛知県鐵構工業協同組合会議室で、今年度第1回の例会を開催し、今後の事業スケジュールの確認や意見交換を行った。

最初に、大島支部長が全構協が行っている各委員会

福島県鉄構組合・青年部総会 JSCA福島との勉強会など計画

福島県鉄構工業組合 青年部(会長 橋本真・ビクセル社長)は2日、郡山市の郡山ビューホテルで第27回通常総会を開いた。

今年度の橋本会長はあいさつで

することとした。また、今年度内にJASS6が改定されることを受けて、3月以降に順次、勉強会を開催していくことを



今後の事業スケジュールを確認

申し合わせた。そのほか、前年度の決算

全国大会の担当役員を選出

広島鉄構工業会・青年部会



広島県鉄構工業会の青年部会(部会長 船山聖喜・

三和鉄構建設工場長 写真 Ⅱ、会員30名)は2日、山本泰徳理事長(ステントス社長)と顧問の永谷仁成副理事長(永谷鉄工社長)の

報告や支部講習会のスケジュール、鉄骨技術研究開発助成制度についても確認した。

加して技術や経営などにおいて知識を高め合ってほしい」と述べた。

審議では、親会の鉄骨製作部会への協力や全国大会に向けた中国ブロック会活動など事業計画を承認した。

このほか、来賓の山本理事長は「青年部会が中心になって、大学とともに取り組んだ組合事業の構造実験が社会的に評価されている。引き続き、技術的な研究を行う方針の下、青年部会には協力をお願いしたい」と述べた。

永谷副理事長は「組合として青年部会を支援したい気持ちは強く、予算を捻出している。これを十分に活かして有意義な活動を行い、人間としても成長できることを願っている」と話した。



あいさつする橋本会長

「昨年は工場見学や栃木県青年部との交流会、経営セミナーなどへ多くの参加があり感謝している。本年も実りのある事業を計画するので、さらに多くの会員に参加していただくことを期待している」と述べた。

総会後は親会の渡辺勝理が参加した。

事長(ウインズ社長)やJSCA、関係取引業者から来賓を招き、40名で懇親会を開催。また、翌日は親善ゴルフコンペを行い、15名が参加した。



全国大会の役員体制を承認